

ふるさとを愛し 心身ともにたくましい 松っ子の育成



# 松っ子

かしこい子・やさしい子・たくましい子

「ゆめ」「おもいやり」「げんき」

令和8年7月3日 No.【6】

大村市立松原小学校 学校だより

文責:校長

## 松っ子の心を見つめる教育週間(6/25~7/1)

教育週間期間中、100名を超える皆様にご来校いただきました。ありがとうございました。

6月26日(金)には、各学年の道德の授業を参観していただきました。松っ子たちは、各学年の教室でそれぞれに思いを巡らしながら「いのち」についてしっかり考えていました。(上の写真:1年生教室)



## 学校保健委員会

26日(金)には、学校保健委員会も開催されました。

●●先生(山田整形外科)、●●先生(マイン歯科)、●●先生(新大村薬局)の学校三師の先生方にもご出席いただき、育友会保体環境部の皆様とともに、松っ子の身体の発育状況や視力、むし歯、生活習慣等の課題を共有しました。また、今年度の取組として「睡眠」にも焦点を当てて取り組むことを確認しました。

## 命のおはなし~校長から松っ子のみなさんへ

昨年度に続き、ある男の子から教えてもらった「るー」というネコのお話を通して「命」についてみんなで考えました。また、校長から松っ子全員に日野原重明先生の「いのちのおはなし」を基にして、

「**生きているものには、命がある**」

「**『命=時間』という考え方がある**」

「**自分の命(時間)もまわりの人の命も大事にしてほしい**」の三つを伝えました。

(松っ子の感想)

- ◇「じいじがなくなっけなしかった。」
- ◇「るーの話をして、またかなしくなつた。」
- ◇「命を大切にしようと思ひました。」
- ◇「命は、一つしかないとおらためて思ひました。」
- ◇「命は、他の人のものでもある。」
- ◇「一つしかない大切なものだからこそ、相手のことを思ひやる。」
- ◇「明日が来ることを奇跡だと思ひて、これから命について考え、大事にしようと思ひる。」
- ◇「生きている時間は無限だと思ひがちだけど、有限だと気づかされました。」
- ◇「自分の命を大切に生きる。一日一日を大切に生きる。」

るーのおはなし

ネコの「るー」が しんだ。  
とても かなしくて なみだが でた。  
「るー」は おとうさん と おかあさんが  
けっこんしたころに かいはじめたネコ。  
だから、ぼくがうまれるまえから おうちに  
いるネコ。としをとって しんでしまった。  
いきているときは、エサをあげた。  
「るー」は あさ、ぼくがおきるのを ドアの  
まえで まっていた。  
おねえちゃんも ぼくも おかあさんも  
おとうさんも・・・みんな 「るー」が大すき  
だったのに しんだ。  
「るー」がしんで かなしくてなみだがでた。

この機会にご家庭でも「命」について、思いを語り合ってみてはいかがでしょうか？

松原小ホームページを  
ぜひご覧ください！

⇒大村市立松原小で検索